

# 交流・文化施設等整備検討委員会 「第1回委員会」

## 会 議 次 第

日時：平成20年8月1日（金）午前9時～  
場所：上田駅前ビルパレオ 2階 会議室

1. 開 会
2. 委員委嘱（委嘱状交付）
3. 市長あいさつ
4. 委員紹介（事務局紹介）
5. 委員長・副委員長選出
6. 正副委員長挨拶
7. 議 事
  - (1) 委員会の運営について
  - (2) これまでの経過と基本方針について
  - (3) 委員会の役割と検討内容、進め方について
  - (4) アンケート調査と利用者懇談会の実施について
  - (5) 委員会の開催予定について
  - (6) その他
8. 連絡事項  
～昼 食～ 市長を交えて
9. 現地視察、市内文化施設視察
10. 閉会

資料-1

資料-2

資料-3-4

資料-5

資料-6

資料-7-8

### ●配布資料

- ・議事次第、第1回委員会日程表
- ・検討委員会委員名簿、要領
- ・資料1 委員会の運営について
- ・資料2 これまでの経過と基本方針
- ・資料3 委員会の役割と検討内容について
- ・資料4 検討委員会の進め方について
- ・資料5 アンケート調査と利用者懇談会の実施について
- ・資料6 委員会の開催予定について
- ・資料7 現地案内図
- ・資料8 市内交流・文化施設（ホール、美術関係）の一覧

## 日 程 表

9:00	開会～委嘱状交付～市長あいさつ～委員紹介
～	委員長・副委員長選出～正・副委員長あいさつ
～	議事(会議運営、目的、進め方、市内文化施設の現状について)
11:30	(途中15分休憩)
11:30	～ 昼食(50分)
12:30	
市中型バスに乗車～移動(5分)	
12:35	～ JT上田工場跡地(交流・文化施設等建設予定地)視察(20分)
12:55	
移動(5分)	
13:00	～ 上田市民会館、山本鼎記念館視察(60分)
14:00	
移動(10分)	
14:10	～ 上田文化会館視察(30分)
14:40	
移動(20分)	
15:00	～ 信州国際音楽村視察(30分)
15:30	
移動(20分)	
15:50	～ 丸子文化会館視察(30分)
16:20	
移動(40分)	
17:00	パレオ帰着～解散

※時刻は予定です。会議の進行状況により若干前後することがありますので御了承ください。

※午後の市内文化施設視察には、市の中型バスを使用します。

※解散場所も上田駅前ビルパレオになりますので、お車で出席された方は駐車場に一日駐車してください。(無料駐車券を発行いたします。)

交流・文化施設等整備検討委員会 委員名簿

平成20年8月1日

選出区分		氏名	役職名等
学識経験者  (4)	都市計画系	日端康雄	慶應義塾大学名誉教授
	建築系	土本俊和	信州大学工学部教授
	ホール系	美山良夫	慶應義塾大学文学部教授 慶應義塾大学アート・センター副所長
	美術系	伊藤羊子	長野県信濃美術館主任学芸員
各種団体代表  (8)	文化団体	成沢捨也	上田市文化芸術協会会長
		山浦大和	上田市文化芸術協会副会長
	整備陳情団体	山崎英樹	信州上田芸術文化会館建設研究市民の会幹事長
		関口信雄	魅力ある新市民会館等の実現を考える会 発起人代表
		石川 武	長野県中学校吹奏楽連盟理事 東信地区理事長
	商工団体	森 良則	上田商工会議所 副会頭
		塚田昭彦	上田商業21世紀会会長
	自治会連合会	岡村 徹	上田市自治会連合会副会長
地域・市民代表  (10)	企業関係代表	龍野彰宏	㈱タツノ 代表取締役社長
	文化関係代表	西澤真理子	ピアニスト
	地域代表 (丸子)	浦 芳照	
		竹花恵子	
		山岸晶子	
	(真田)	小川理美子	
		柄沢 衛	
		田中五代	
	(武石)	清住洋子	
		桜井美枝	
公 募  (3)		竹内聖子	
		宮下倬賢	
		宮本茂幸	

委員 計25名

## 交流・文化施設等整備検討委員会設置要領

### (設置)

第1条 J T上田工場跡地の一部における「交流・文化施設」と「市民緑地・広場」の整備内容について調査検討するため、交流・文化施設等整備検討委員会（以下「委員会」という。）を設置する。

### (任務)

第2条 委員会は、次に掲げる事項について調査検討するものとする。

- (1) 「交流・文化施設」の整備内容に関すること。
- (2) 「市民緑地・広場」の整備内容に関すること。
- (3) その他市長が必要と認めること。

### (組織)

第3条 委員会は、委員25人以内をもって組織する。

2 委員は、市民、学識経験のある者及び関係者のうちから市長が委嘱する。

### (委員の任期)

第4条 委員の任期は、委嘱の日から、第2条に掲げる調査検討が終了した日までとする。

### (委員長及び副委員長)

第5条 委員会に委員長及び副委員長を置き、委員が互選する。

- 2 委員長は、会務を総理し、委員会を代表する。
- 3 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるときは、その職務を代理する。

### (会議)

第6条 委員会の会議は、委員長が招集し、議長となる。

- 2 委員会は、委員の過半数が出席しなければ会議を開くことができない。
- 3 会議の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、委員長の決するところによる。
- 4 委員長は、専門的な事項について必要があると認めるときは、委員以外の者を会議に出席させ、意見を求めることができる。

### (専門委員会)

第7条 委員会に、必要に応じて専門委員会を置くことができる。

### (庶務)

第8条 委員会の庶務は、政策企画局交流・文化施設建設準備室において処理する。

### (補則)

第9条 この要領に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、別に定める。

### 附 則

この要領は、平成20年8月1日から施行する。

## 委員会の運営について

平成20年8月1日  
交流・文化施設等整備検討委員会  
第1回委員会 資料1

平成20年8月1日  
交流・文化施設等整備検討委員会

- 1 委員会の公開について
- 2 マスコミ取材について（撮影と録音）
- 3 傍聴者の定員数について
- 4 会議結果の公表について

## こ れ ま で の 経 過 と 基 本 方 針

(平成)	14年度		15年度	16年度	17年度			18年度			19年度	20年度			
月	7	12	1		6	2	3	5	8	11	1	12	2	5	
主 な 事 項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ J T が上田工場の閉鎖を発表</li> <li>・ 市に対し跡地全体の取得打診</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 跡地の利活用に関する市の基本方針を回答</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 工場閉鎖</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ J T が跡地全体の開発計画案を提示 (新上田市誕生)</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 市民アンケート調査実施</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 公共利用の基本的な方向性を示す</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 都市計画審議会の結果に基づき、用途地区 変更決定・告示</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 天神三丁目土地区画整理事業認可</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 土地区画整理事業着工</li> </ul>

### J T 跡地に対する上田市の基本認識

- ・ 市の中心部に位置（上田駅にも近接）
- ・ 大規模な土地（面積：約 19 ha）
- ・ 民間所有地
- ・ 一団の工場敷地（基盤整備が必要⇒巨額の資本投下）

所有主体は民間においたまま、まちづくりや公共的役割も民間に担っていただき、協働により活力ある市街地の一角を形成する

市の財政負担軽減

税収増

市民にとって効率的でリスクの少ない開発を進める

新たな雇用の創出

多様なニーズに対応

経済活動の活性化

### 平成 19 年 1 月に示した基本方針と判断根拠

#### 基本方針

「交流・文化施設」及び「市民公園・広場」からなる  
 新上田市のシンボルとしての施設整備を行う

- ・ 「交流・文化施設」とは…現上田市民会館の移転を前提に、文化的機能を加えた施設
- ・ 「市民公園・広場」とは…芝生広場を中心に、既存林保全や親水空間にも配慮する

#### 判断根拠

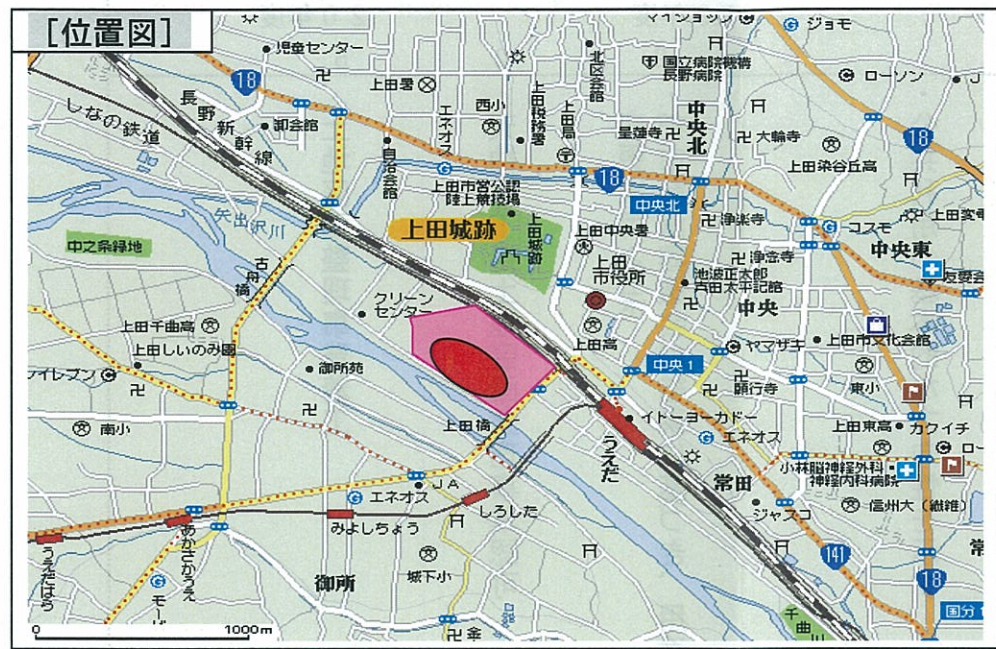
（市民広聴会、公共利用研究会、市民アンケート調査、各種懇談会等の意見を最大限尊重）

- ① 立地特性 上田駅至近距離にあるという交通利便性から、市民誰もが利用する施設  
千曲川の景観・自然との調和
- ② まちづくり 中心市街地の一角として、市街地全体の活性化につながる拠点性  
住民交流の拠点となり、新たなまちづくりのシンボルとなる施設  
新たな交流・活力を生み出し、上田市のポテンシャルを高める施設  
東信地域の中核都市として、都市間競争をリードし、地域の持続的発展に努める
- ③ 施設の必要性 古くから受け継がれてきた地域の歴史・風土の継承、新たな文化の創造  
人材育成、子どもたちの豊かな人間性を育み、健やかな成長を支えるために  
市民誰もが気軽に訪れ、楽しみ、憩えるような空間（オープンスペース）  
現上田市民会館の老朽化等、上田城周辺整備・利活用

#### 整備の基本条件設定

- ① 位置 敷地南側、千曲川に面して整備
- ② 面積 40,000～45,000 m<sup>2</sup>程度
- ③ 事業費 全体整備費の上限 150 億円（用地費含む）

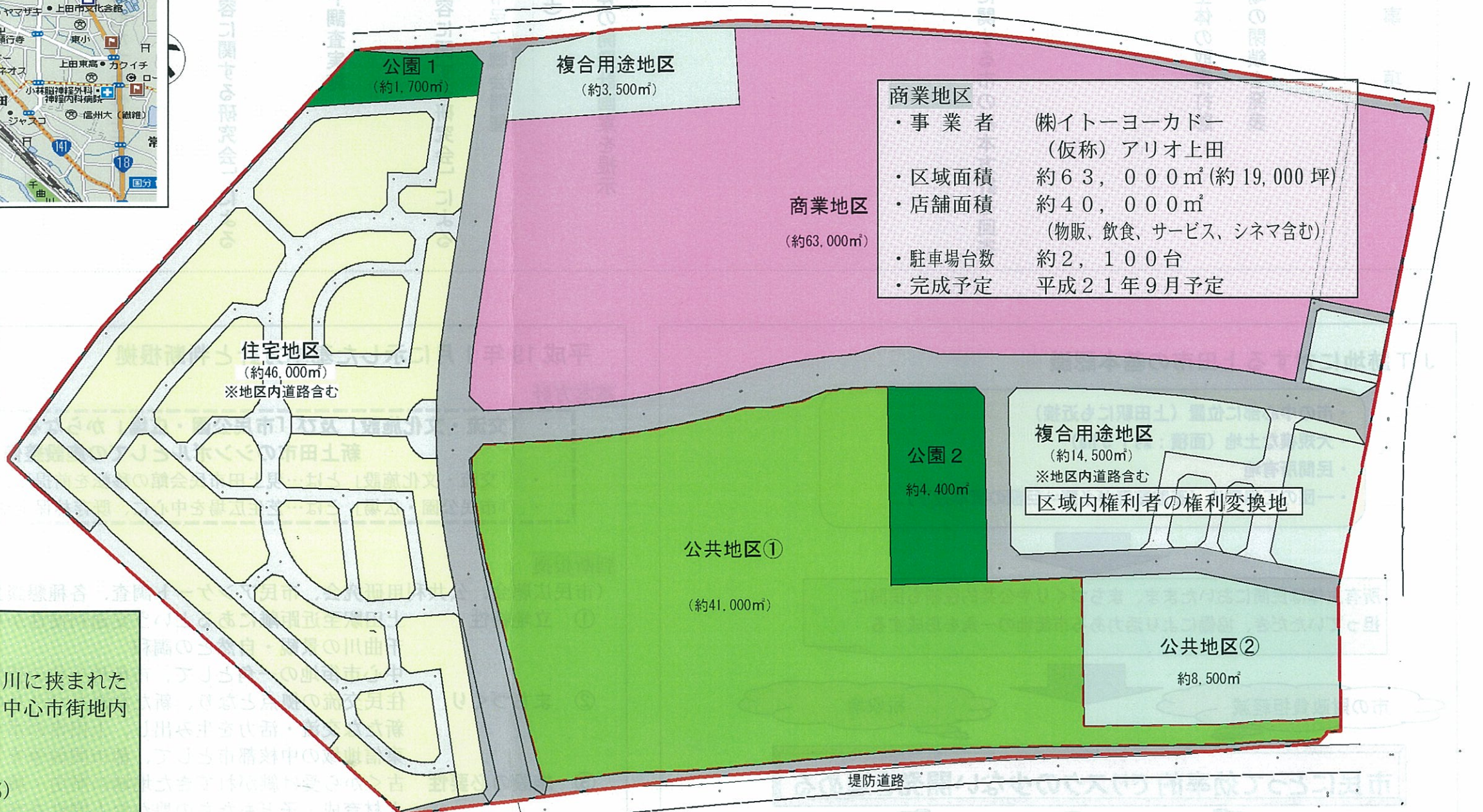
# 整備予定地と全体利活用計画の概要



## 地区全体開発計画（JT施行：天神三丁目地区土地区画整理事業）

- ・ 施行者 日本たばこ産業株式会社 ⇒ 土地区画整理法による個人(同意)施行（区域内権利者26名）
- ・ 区域面積 205,290㎡（約20.5ha 62,100坪）
- ・ 全体事業費 30億1千万円
- ・ 施行期間 平成20年度～22年度 ⇒ 基盤整備等の工事は平成21年9月完成予定

住宅地区	
・ 事業者	積水ハウス(株)
・ 区域面積	31,864㎡(約9,600坪)
・ 区画予定数	約135区画
・ 分譲開始	平成20年10月以降



商業地区	
・ 事業者	(株)イトーヨーカドー (仮称) アリオ上田
・ 区域面積	約63,000㎡(約19,000坪)
・ 店舗面積	約40,000㎡ (物販、飲食、サービス、シネマ含む)
・ 駐車場台数	約2,100台
・ 完成予定	平成21年9月予定

交流文化施設等整備予定地の概要	
・ 位置 (公共地区①)	上田城の南側、新幹線・しなの鉄道と千曲川に挟まれた土地で、上田駅からも至近距離に位置し、中心市街地内の非常に立地条件に恵まれた場所である。
・ 用途地域	近隣商業地域 (容積率200%、建ぺい率80%)
・ 地区計画	最低敷地1,000㎡ 壁面等は幹線道路から2m以上後退 建築物の形態、意匠等は都市景観に配慮 建築物の高さ制限25m 等
・ JTのまちづくり貢献案	区画整理事業上の公園整備 (公園2) と一体活用可能 5,000㎡程度の用地の無償提供

- (参考) 区域周辺で市が行う道路整備
- ・ 上田橋中島線 (堤防道路)
  - ・ 泉平9号線 (行止り解消)
  - ・ 南天神町坂下線 (しなの鉄道沿いの現道部分の整備)
  - ・ 櫓下泉平線 (上田城側へ抜ける道路新設)

公共地区②	
・ 取得予定者	長野県警 (上田警察署用地)
・ 取得予定面積	8,500㎡ (約2,600坪)
・ 建設時期	平成22年度以降とのこと (諏訪署のあと)

## 委員会の役割と検討内容について（案）

### 【役割】

これまでの全体の流れ、経過を踏まえ、上田市として基本的方向性を示している整備の内容に対して、次の点に留意いただきながら、「整備基本計画」策定の基礎となるべき以下の内容について検討・報告していただく。

#### （留意事項）

- 新市のシンボルとなり、多くの市民が賛同する施設整備
- 整備費用のほか、管理・運営まで含め財政事情に配慮した施設整備

上田市における現状と課題の分析  
先進事例(全国的な傾向)の研究  
市民全体のニーズの把握

### 【検討内容】

- ①基本コンセプト（基本理念、目標）
- ②施設整備の概要（施設の内容、規模、機能など）
- ③管理運営方法の方向性

### 【専門委員会の設置について】

#### 目的・位置付け

- ・ホールなど高度な専門的知識が必要な項目について、有識者・専門家による検討を行う
- ・検討委員会に内包される組織として位置付ける

#### 検討内容

- ・（検討委員会でのコンセプト等の方向性を受け）施設の内容・規模・機能等専門的検討を要する部分についての検討
- ・専門委員会での検討結果を検討委員会へ報告し、検討委員会としての結論をまとめる

#### メンバー構成

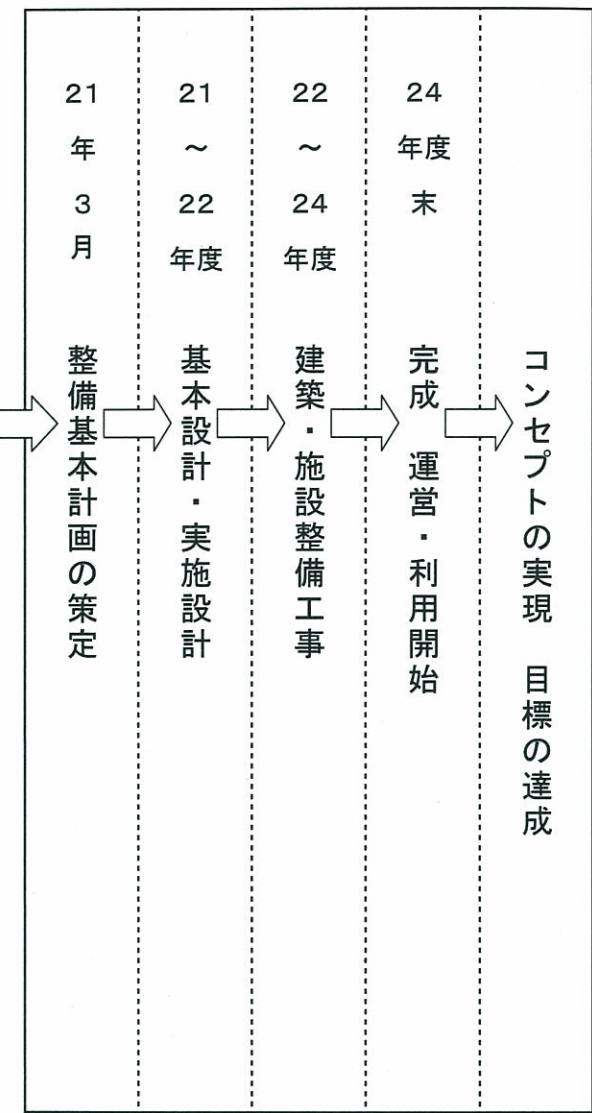
- ・検討委員の有識者に加え、ホール施設・美術館施設それぞれの管理・運営等の専門家に専門委員会委員を委嘱する
- ・委員全体で10名程度、4回程度の会議を予定



検討委員会の進め方について(案)

検討結果報告後の予定

項目	年・月	平成20年8月			9月			10月			11月			12月			平成21年1月			2月			
		上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	
検討委員会		◎		◎	◎		◎		◎		◎		◎						◎		◎		◎
		第1回 ・経過の整理 ・現状と課題の把握、分析1 ・(整備予定地市内文化施設視察)		第2回 ・現状と課題の把握、分析2 ・基本理念、コンセプト検討1		第3回 ・基本理念、コンセプト検討2		第4回 ・市民ニーズの把握、整理(アンケート結果) ・基本理念、コンセプト集約 ・施設概要、内容検討1		第5回 ・施設概要、内容検討2 ・(市外先進施設視察)		第6回 ・中間報告案のまとめ		中間報告					第7回 ・公聴会結果反映 ・施設概要、内容意見集約 ・中間報告修正箇所の確認		第8回 ・検討結果報告書のまとめ		検討結果報告
専門委員会																							
資料4参照	市民アンケート調査	◎ 提案	◎ 内容決定	◎ 実施(配布・回収)	◎ 集計(速報)	◎ 集計(詳細)																	
市民等	利用者懇談会			2回実施(ホール系・美術系)																			
	市民公聴会													実施(地区別・5回程度)		まとめ							
	パブリックコメント													パブリックコメント実施		まとめ							
	情報発信	上田市ホームページに検討経過を掲載																					



## 市民アンケート調査と利用者懇談会の実施について（案）

### 1 市民アンケート調査について

- (1) 目的 整備に当たり、市民全体の意向・ニーズを把握する。
- (2) 対象者 上田市住民基本台帳から無作為抽出した 3,000 人（事務局で抽出・発送）
- (3) 回収率 40%を想定（1,200 件）
- (4) 内容 （別紙「アンケート調査用紙（案）」のとおり）  
内容について追加、修正等の意見がある場合は 8 月 19 日までに事務局までメールか F A X をお願いします。（必着）
- (5) 時期 8 月下旬発送、回答期間約 20 日間、集計期間約 15 日間、
- (6) 結果 事務局にて集計し、第 4 回以降の検討委員会での検討資料とする。

上田市 交流・文化施設建設準備室  
担当：若林・徳田  
E-mail：koryubunka  
@city.ueda.nagano.jp  
FAX：0268-25-4100

### 2 利用者懇談会について

- (1) 目的 整備に当たり、現施設面での課題や新施設に対する要望等を把握する。
- (2) 対象者 日頃、既存施設を利用し文化活動を行っている市民団体を中心に実施。
- (3) 方法 市民会館の会議室にて、ホール系、美術系の分野別に行う。検討委員会委員にも参加いただき、会議での検討に反映。
- (4) 内容 （別紙「利用者懇談会開催計画（案）」のとおり）
- (5) 時期 9 月中旬開催
- (6) 結果 事務局で取りまとめ、第 4 回以降の検討委員会での検討資料とする。

# 交流・文化施設等の整備に伴う市民アンケート調査

## 「調査についてのお願い」

日頃より、市政経営に御理解と御協力をいただき、ありがとうございます。

さて、現在上田市では、上田城跡公園内にあり老朽化が著しい現上田市民会館の移転を前提とした「交流・文化施設」及び、芝生広場を中心とした「市民緑地・広場」の整備に向けて検討を進めております。

整備を予定している場所は、上田の中心市街地の一角に位置するＪＴ日本たばこ産業㈱上田工場跡地の一部で、立地特性を活かし、文化振興的な面だけでなく、賑わいや交流といったまちづくりの側面からも整備のあり方を研究し、中心市街地をはじめ上田市全体の活性化に寄与するよう、また新上田市のシンボルとなる施設整備としてまいりたいと考えております。

こうした中、本年８月には、市民の皆様や有識者の方々を中心とした「交流・文化施設等整備検討委員会」を組織し、施設の基本コンセプトや規模、機能、レイアウト等、施設整備基本計画を策定するための基本となる部分についての検討を進めていただいております。

今回お送りしたこの調査は、市民の皆様の様々な御意見をうかがい、検討にあたっての基礎資料とするために実施するもので、調査結果を踏まえながら検討委員会において議論、意見集約をしていく予定でおります。

なお、この調査は18歳以上の市民の皆様の中から、3,000名の方を無作為に選ばせていただきお願いするものであり、調査は無記名方式で行なっております。調査結果を他の目的に使用することはありませんので、調査の趣旨を御理解いただき、御協力くださいますようお願い申し上げます。

平成20年8月

交流・文化施設等整備検討委員会

上田市政策企画局交流・文化施設建設準備室

### ◆回答・回収にあたってのお願い

- ・回答は、宛名の方ご本人が記入してください。
- ・回答欄のあてはまる番号に○印をつけ、「その他」に○印をつけた場合は〔 〕の中に具体的に記入してください。
- ・調査用紙を同封してある返信用の封筒に入れ、切手を貼らずに〔 月 日（ ）〕までに投函して下さい。
- ・調査は無記名ですので、封筒には住所、氏名を記入して頂く必要はありません。

### ◆問い合わせ

- ・調査について、ご不明の点がございましたら、下記までご連絡ください。

政策企画局 交流・文化施設建設準備室

電話0268-23-5219（直通）

（平日8時30分から17時30分まで）

まず、あなた自身のことを伺います。

性別・年齢・職業・お住まいの地域、それぞれにお答えください。

性別	1. 男性	2. 女性		
年齢	1. 10歳代	2. 20歳代	3. 30歳代	4. 40歳代
	5. 50歳代	6. 60歳代	7. 70歳以上	
職業	1. 会社員、公務員	2. 農林業		
	3. 自営業	4. 主婦(主夫)		
	5. パート、アルバイト	6. 学生		
	7. 無職	8. その他〔                    〕		
地域	1. 上田中央地域(東部・南部・中央・北部・神川地区)			
	2. 上田西部地域(西部・塩尻地区)	3. 上田城南地域(城下・川辺・泉田地区)		
	4. 神科・豊殿地域	5. 塩田地域		
	6. 川西地域	7. 丸子地域		
	8. 真田地域	9. 武石地域		

「交流・文化施設」について

問1 交流文化施設整備に当たってのこれまでの経過や、整備に対する基本的な方向性について御存知ですか？

あてはまる番号すべてに○印をつけてください。

1. JT上田工場が操業を停止したことを知っている。
2. 市がJT上田工場跡地の一部を公共用地として取得することを知っている。
3. 市がJT上田工場跡地の一部に交流・文化施設等を整備することを知っている。
4. 交流・文化施設は、現上田市民会館の移転を前提として検討されていることを知っている。
5. 交流・文化施設は、文化・芸術的機能を加えた複合施設であることを知っている。
6. 知らない。

問2 検討を進めている「交流・文化施設」は、現上田市民会館の移転を前提として考えております。そこで現上田市民会館の利用についてお聞きします。あなたは現上田市民会館のホールや会議室を利用(各種公演の観覧、講演の聴講、主催者や演者の立場での使用を含む)したことがありますか？あてはまる番号に○印をつけてください。

1. 利用したことがある
2. 利用したことがない

※利用の有無にかかわらず、以下の全ての質問にお答えください。

問3 現上田市民会館にはどのような課題があるとお考えですか？(利用したことがない人は理由をお答えください。)

あてはまる番号に3つまで○印をつけてください。

1. 建物や設備が古く、文化施設としての魅力に欠ける。
2. 建物の外観や周辺の雰囲気文化芸術の薫りを感じない。
3. 魅力を感じる催しが少ない。
4. レストランや売店等、付属の施設に乏しい。
5. 段差が多いことやトイレが地下にあること等、高齢者や体の不自由な方々への配慮に欠けている。
6. 駐車場が狭く、駐車台数が少ない。

7. 舞台設備や楽屋等が古くて使いにくい（主催者や演者の立場から）。
8. ホールや会議室を借りようとしても、あまり空いていない（主催者や演者の立場から）。
9. 利用したいと思ったことはあるが、機会に恵まれなかった。
10. その他 [ ]

問4 新しい交流・文化施設の特色としては、どのようなものを望みますか？

あてはまる番号に2つまで○印をつけてください。

1. 芸術文化を鑑賞する場
2. 芸術文化活動を発表する場
3. 芸術文化活動を練習する場
4. 知識や教養を享受する場
5. 知識や教養を発表する場
6. 会議や大会等で人々が交流する場

問5 施設の整備を進めるうえで、どのような点が最も重要とお考えですか。

あてはまる番号に2つまで○印をつけてください。

1. 施設機能面の充実（多くの機能を持った複合施設とする等）
2. 施設整備事業費の節減（施設の規模を抑える、機能を縮小する、華美な意匠を施さない等）
3. 駐車場の整備や交通に十分な配慮を行うこと
4. 高齢者や体の不自由な方々への配慮を十分に行うこと
5. その他 [ ]

問6 どのような用途に対応できるホールを望みますか？（どのようなものを観たいと思われませんか？）

あてはまる番号に3つまで○印をつけてください。

1. クラシック音楽（交響楽、吹奏楽、合唱等）のコンサートを中心としたホール
2. ポピュラー音楽（ポップス、ロック、ジャズ等）のコンサートを中心としたホール
3. 演劇（演劇、ミュージカル等）の公演を中心としたホール
4. オペラの公演を中心としたホール
5. 舞踊（クラシックバレエ、モダン・ジャズダンス等）の公演を中心としたホール
6. 伝統芸能（日本舞踊、歌舞伎、能、演芸等）の公演を中心としたホール
7. コンベンション機能（会議、集会、大会、講演会等）を中心としたホール
8. 展示会や博覧会を中心としたホール
9. 様々な演目に対応できる多目的ホール
10. その他 [ ]

問7 現上田市民会館は1,330席ですが、ホールの規模として、どの程度の座席数が理想とお考えですか？

あてはまる番号にひとつだけ○印をつけてください。

- |                     |                     |
|---------------------|---------------------|
| 1. 1,000席以下でよい      | 2. 1,100席から1,400席程度 |
| 3. 1,500席から1,800席程度 | 4. 2,000席以上         |
| 5. わからない            |                     |

(参考) 県内の主要大ホールの状況 (規模順)

長野県民文化会館大ホール	: 約 2,200 席	長野県松本文化会館大ホール	: 約 2,000 席
まつもと市民芸術館	: 約 1,800 席	長野市民会館	: 約 1,700 席
長野県伊那文化会館大ホール	: 約 1,500 席	佐久市総合文化会館	: 約 1,500 席 (計画中)
岡谷市カノヲホール	: 約 1,400 席	塩尻市レザンホール	: 約 1,200 席
須坂市メゼナホール	: 約 1,100 席		

問8 交流・文化施設には、文化・芸術的機能(美術館機能)を加えた複合施設を想定していますが、この文化・芸術機能(美術館機能)には、どのようなものを望みますか？あてはまる番号に2つまで○印をつけてください。

1. 郷土の偉人の作品を中心とした常設展示
2. 県展規模(県美術展、県写真展、生花展等)ができる展示
3. 有名な作家(画家、彫刻家、写真家等)の企画展示
4. 市民発表を中心としたギャラリー
5. 市民が創作や実習活動ができる活動室
6. その他 [ ]
7. わからない

問9 文化・芸術的機能(美術館機能)においては、どのような作品を観たいと思いますか。

あてはまる番号に3つまで○印をつけてください。

1. 絵画(日本画、洋画、水彩、油彩、ドローイング等)
2. 版画
3. 写真
4. 陶磁
5. 彫刻
6. 金工、木工、ガラス工、漆工
7. 映像
8. 書
9. 花
10. その他 [ ]

問10 その他に併設する施設としてはどのようなものを望みますか？

あてはまる番号に3つまで○印をつけてください。

1. 主ホールとは規模の異なる小ホール [ 席程度のもの ]
2. 練習室(音楽、演劇、舞踊等)
3. 売店
4. レストラン・カフェ
5. 会議室
6. 託児室
7. 多目的フリースペース
8. その他 [ ]
9. いない

「市民緑地・広場」について

問11 「市民緑地・広場」にはどのような設備を望みますか？

あてはまる番号に3つまで○印をつけてください。

1. 芝生広場            2. 遊具広場            3. 親水広場            4. 遊歩道  
5. イベントステージ   6. その他〔            〕

完成後の運営について

問12 完成後の運営を進めるうえで、どのような点が最も重要とお考えですか。

あてはまる番号に2つまで○印をつけてください。

1. 催し物の充実（魅力のある催し、芸術性の高い催しを積極的に行う等）  
2. 事業・運営費の節減（人件費を抑える、芸術性が高くても収益の薄い催しを行わない等）  
3. 中心市街地との連携を十分に考慮すること  
4. 市内の他施設（上田文化会館、丸子文化会館、真田公民館、創造館等）との連携を図ること  
5. 駐車場の整備や交通に十分な配慮を行うこと  
6. 防災、防犯対策を十分に行うこと  
7. 運営には市民ボランティア等の参加を推進すること  
8. 民間活力の導入を積極的に行うこと  
9. その他〔            〕

問13 最後に施設整備や完成後の運営に関して、御意見、御要望等を自由に記入してください。

.....  
.....  
.....  
.....  
.....  
.....  
.....  
.....  
.....  
.....  
.....  
.....  
.....  
.....

御協力ありがとうございました。

## 利用者懇談会開催計画(案)

- 1 目的 交流・文化施設等整備にあたり、現状上田市が抱えている施設面での課題や新施設に対する要望等について利用者団体等の声を把握し、検討事項に反映していく。
- 2 方法 日頃、既存文化施設を利用したり、文化芸術活動等を行っている市民・団体を中心に開催する。  
開催にあたっては、文化芸術各分野別で計2回開催する。  
また、検討委員会委員に直接聞いていただき、検討委員会議での検討に生かしていく。
- 3 対象者 上田市内で活動する文化芸術団体等
- 4 実施時期及び会場等

回数	期日	時間	会場	対象者	主な参加依頼団体	出席委員(予定)
第1回	9月17日 (水)	午後7時～8時半	上田市民会館 2階大会議室	ホール機能を主に使用、活動する団体等	上田市文化芸術協会、丸子文化協会、真田町文化協会、武石文化芸術グループ、上田市文化少年団加盟団体、上田市民吹奏楽団、上田市民劇場、上田市消防音楽隊、上田グローリア合唱団、上小小学校管楽器教育研究会、セガワバレエアカデミー、民主音楽協会等	成沢、山浦、関口、石川、西澤、宮本
第2回	9月19日 (金)	午後7時～8時半	上田市民会館 2階大会議室	美術系機能を主に使用、活動する団体等	東信(上小)美術会、長野県農民美術連合会、石井鶴三友の会、丸子文化協会、真田町文化協会、武石文化芸術グループ等	山崎、竹内、宮下



## 委員会の開催予定について

### 1 第2回委員会について

(1) 日 時 8月25日(月) 午前10時～

(2) 場 所 上田駅前ビルパレオ 2階会議室

(3) 検討内容 ・現状と課題の把握、分析2

・基本理念、コンセプトの検討について

### 2 第3回以降の開催予定について

第3回委員会 9月11日(木) 午後3時～

第4回委員会 9月30日(火) 午前10時～

# 現地案内図

平成20年8月1日  
交流・文化施設等整備検討委員会  
第1回委員会 資料7

土地区画整理事業範囲



千曲川

市内交流・文化施設（ホール、美術関係）の一覧

施設名		上田市民会館	丸子文化会館 (セレスホール)	上田文化会館	上田創造館 (文化ホール)	国際音楽村 (ホールこだま)	施設名	山本鼎記念館	
概	開館	昭和38年11月 (44年経過)	平成5年1月 (15年経過)	昭和60年6月 (23年経過)	昭和61年4月 (22年経過)	昭和62年5月 (23年経過)	概	開館	昭和37年10月8日 (46年経過)
要	延べ床面積	3,231㎡	5,841㎡	3,977㎡	7,033㎡	1,138㎡	要	延べ床面積	526㎡
	座席数	1,330席	808席	502席	500席	300席		収蔵資料	620点
	付属施設	楽屋4、会議室5	小ホール(306)、 楽屋4、会議室4	楽屋2、練習室2、 展示室1	楽屋2、会議室1 図書館、美術館等有	楽屋2、会議室4 研修センター等有		付属施設	
利	19年度利用者 (内ホ-部分) 管理運営費 (内自主事業)	100,277人(76,935人) 20,906千円	82,224人(33,756人) 65,491千円(15,559千円)	68,351人(39,004人) 20,837千円	190,598人(38,466人) 84,213千円(50,610千円)	50,066人(32,794人) 20,173千円(7,050千円)	利	年間利用者 数	37,266人(H19)
用	利用内訳	貸館(式典、学校等の演奏会、発表 会、大規模集会、市民劇場、等) 自主事業なし	貸館(地域文化活動、演奏会等) 自主事業19年度5件(4%)	貸館(小規模であり複合施設の ため市民活動発表の場所としての 利用が多い) 自主事業19年度なし	貸館(講演会、展覧会等が 多い) 自主事業19年度10件(9%)	貸館(演奏会、発表会等) 自主事業19年度69回(36%)	用	管理運営費	3,000千円
状	状況						状	利用内訳	常設展示、企画展示 講習会等
舞	広さ	間口19.4m、奥行11.7m	間口18m、奥行16m	間口12m、奥行10.8m	間口19m、奥行7m	間口12m、奥行6m	展	第一展示室	○現代農民美術作家の作品
台	状況	平成15年度音響・舞台・吊物・調光装 置の更新を実施。	県文を除けば県内最大面積、高レ ベルの舞台機構(音響照明)	平成17年度ワイヤー等及び操作 盤等の更新を順次行う予定	平成19年度から吊物更新を 実施中。	すべて木造りで、音響的に 大変優れている。	示	○現代農民美術作家の作品	講習室兼第二展示室
設	課題等	舞台面積、照明・音響、バトン教、楽 屋数等設備的にも現在の公演・舞台に 対応できる水準ではない	開館から15年経過し舞台機構の更 新期を迎えている。	市民要望はあるが、現状利用で は舞台における課題はない。	多目的ホールのため舞台は 可動式で、間口が狭く照明 も少ない。本格的な公演に は向かない。	舞台装置が少なく本格的な 公演には向かない。	室	○講習室	第三展示室
備								○山本鼎の油彩、版画	農民美術、児童自由画 鼎の関係資料
客	状況	平成6年度座席取替・拡張工事実施 (1,500席⇒1330席)	客席808席 (内車椅子席6席)	客席502席 (内車椅子席6席)	座席数474席 (収容数500人)	収容数300人	状況		
席	課題等	平成15年度、内外装・バリアフリー工 事実施(車椅子席周辺のみ) 入口含む段差、座席ピッチ、地下トイレ等、施設面での課題多い	特に無し	座席の両脇に通路が無い。	可動式座席であり、座席数 の調整が可能。 ロールバックの数が少ない ためホールの椅子並べに時 間がかかる	木製のベンチシート 段差が多く バリアフリー対応できない	課題等	収蔵庫が不足(倉庫を利用)	
駐	状況	普通車90台	普通車270台	普通車100台	普通車190台	普通車100台	状況	市民会館兼用普通車90台	
車	課題等	一般車、大型車とも駐車場難。 敷地面積7,200㎡、	一般車のみで大型車用は無いため 一般車用を利用する。	専用駐車場は無く、図書館等と 併用。イベント時は不足する	(施設全体の駐車場)複合施 設のため、ホールでの事業 開催を想定すると少ない。		課題等	一般車、大型車とも駐車場難。 敷地面積7,200㎡、	
備	考	史跡上田城整備基本計画(H3.3)で 移転対象施設に該当					備	考	史跡上田城整備基本計画 (H3.3)で移転対象施設 に該当